

## 筑波トランスパシフィックプログラム (TTPP)

# 2024 年度 短期研修参加学生 募集要項

### 1. 趣旨

筑波トランスパシフィックプログラム (TTPP) は、地球規模課題の解決に向けて広く社会の安全・安心に貢献する中核的な人材の育成を目的に、主としてメキシコの連携大学での短期研修 (派遣) プログラムを実施する。

### 2. 研修内容

本学の協定校において、現地への理解を深め、スペイン語、メキシコ (中南米) の歴史・文化・慣習、現地日本企業の活動状況等に関する講義を受講するとともに、現地学生との交流、日系企業等への訪問を行う。メキシコへの渡航に加え、渡航前の 2 もしくは 3 回の事前研修への参加、及び帰国後の研修成果報告書の提出と成果報告会への参加が必須。また、成果報告会にて各自スペイン語 (もしくは英語) でプレゼンテーション発表を行う。

### 3. 派遣概要

派遣先： グアダハラ大学 (メキシコ)  
派遣期間 (予定)： 2024 年 3 月 9 日～3 月 19 日 ※今後、多少の変更の可能性あり  
募集人数： 10 名程度 (最小催行人数：5 名)  
使用言語： 英語及びスペイン語 (スペイン語のレベルは問わない)  
単位： 2 単位 (8070307 国際パートナーシップ研修 (中南米))  
費用： 自己負担 (航空券代、宿泊代、食事代など合わせて 40 万円程度)  
支援金： 「はばたけ! 筑大生」支給予定 (20 万円を予定)

### 4. 応募資格及び条件

(1) 派遣期間中を通して、本学の学群又は大学院の正規課程に在籍する者

なお、次の者は申請不可

- ・派遣期間中に休学する者 (渡航までに復学していれば、休学中の申請は可能)
- ・ダブルディグリープログラム、ジョイントディグリープログラム等を実施する海外の大学との協定書により本学の学生となる外国人留学生

(2) 本プログラムの目的や活動内容を十分理解し、それに沿った活動ができ、本プログラムでの学びを今後の研究活動や課題解決に積極的に還元する意欲をもった者

※事前・事後研修を含む全日程に参加すること

報告書の提出、及び報告会への参加・発表を行うこと

- (3) スペイン語の学習履歴及び学習意欲のある者を優先
- (4) 渡航・滞在中の事件や事故、災害、感染症に備えて下記の3つすべてを行うこと
  - ① 海外渡航システム (TRIP) の作成
  - ② 海外安全危機管理サービス (OSSMA) への加入 (費用は自己負担)
  - ③ 海外旅行保険への加入 (費用は自己負担)
- (5) 「8070307 国際パートナーシップ研修 (中南米)」を履修すること

## 5. 応募方法

### (1) 提出書類

- ① 申請書
- ② 保証人の承諾書
- ③ 肖像の使用に係る承諾書兼個人情報取扱に関する同意書
- ④ パスポートの写し (顔写真のある頁。未取得の場合はその旨お知らせください)
- ⑤ 語学能力試験の証明書の写し (TOEFL, TOEIC, IELTS, DELE 等の受験経験がある場合)
- ⑥ 成績証明書

~~⑦ 成績評価係数算出式~~

※①～③は該当の様式をダウンロードしてください。

※①～⑥すべてを1つのPDFファイルにまとめて、~~⑦は Excel ファイルにて~~提出してください  
(各ファイル名に必ず氏名を含めてください)。他の形式 (画像データ等) では受け付けません。

### (2) 提出先

下記 UTOS フォルダに提出書類をアップロードの上、筑波トランスパシフィックプログラム事務局のメールアドレス宛にご連絡ください。

【UTOS フォルダ】

<https://utos.tsukuba.ac.jp/public/XApLAELA1XARgoUj877uXOGgjj2x5PRkwgCxT9oK0TO>

【筑波トランスパシフィックプログラム事務局のメールアドレス】

[latinamerica-pj@un.tsukuba.ac.jp](mailto:latinamerica-pj@un.tsukuba.ac.jp)

### (3) 提出締切

2024年11月20日 (水) 8:30 AM

## 6. 選考方法

書類選考後、面接選考を行います。

面接の詳細及び日程については、書類選考通過者にメールでご連絡します。

## 7. 旅費支援

研修に参加する学生については、筑波大学海外留学支援事業（はばたけ！筑大生）の支援対象となる予定です（※提出書類⑦にて算出された成績評価係数が「2.30」以上の者が対象）。支援金額は上限20万円で、返済は不要です。受給に関する詳細は、本プログラムの参加者に別途通知します。

## 8. 費用

航空券代・海外旅行保険・OSSMA・各種予防接種・空港までの往復交通費・滞在費（宿泊費、食費、現地交通費等）・雑費・パスポート、ESTA各申請料及び申請にかかる手数料等

※航空券及び宿泊先については、研修の遂行にかかる安全管理の都合上、まとめて手配（購入・支払いは各自）する予定です。必ず、事務局の指示に従って期日までに支払いをしてください。同便・同宿泊先の代金が、指定金額より安いからと別途インターネット等から自身で手配することは認められません（航空券については、座席が確保できないというリスクを避けるため、まとめて確保します。宿泊についても同フロアにする等の配慮の上、受入れ大学と協議して手配をしていますので自己都合での変更はできません。）可能な限り廉価なものとなるよう配慮しますが、物価上昇及び円安の影響、並びに安全性などの観点から、自己負担分が30万円以上となることも想定されますので、ご承知おきの上ご応募ください。また、はばたけ！筑大生による支援金はプログラム終了後の受取りとなります。よって、プログラム前に40万円程度の現金をご用意いただく必要がありますので、ご注意ください。

## 9. 予防接種

厚生労働省検疫所 FORTH のホームページ等を参照し、自身の責任により受けてください。

※予防接種の種類によっては、数回（2～3回）接種する必要があるものもあります。なるべく早く医療機関や検疫所で接種するワクチンの種類や接種日程の相談をしてください。

## 10. 留意事項

- 1) 過去に本研修（及び TTPP による留学）に参加したことのない学生を優先します。
- 2) 宿泊先は相部屋になる可能性がありますので、予めご了承ください。
- 3) 連絡は適宜メール及び Teams にて行います。メールは随時確認し、遅延なく返信するようお願いいたします。プログラム参加に必要な、定期的な連絡体制が確保できていないと判断される学生については、参加を取り消すことがあります。

- 4) 学生本人の都合によるキャンセルで発生した費用は学生の負担となります。また、不参加の場合、「はばたけ！筑大生」の支援金は支給されませんので、ご注意ください。
- 5) 参加者が5名に満たない場合は、研修は中止となります。あらかじめご了承ください。
- 6) 本プログラムは、国際情勢や世界的感染症等を鑑み、中止となる可能性があります。中止の判断はできる限り迅速に行いますが、やむを得ず急遽中止となった場合でも、準備にかかった費用については自己負担となりますので、ご了承ください。

#### 11. 全体のスケジュール／流れ（あくまで予定です）

2024年11月20日	募集締め切り
2024年12月初旬	書類選考通過者向け面接審査（オンライン）
2024年12月中旬	結果通知、プログラム詳細・日程決定
2025年1月下旬	第1回事前研修会
2025年2月中旬	第2回事前研修会
2025年2月下旬～3月中旬	短期研修プログラム催行
2025年3月中旬～下旬	研修後報告会

#### 〔 問い合わせ先 〕

筑波大学 学生交流課 筑波トランスパシフィックプログラム事務局（1A棟1階101）

電話：029-853-7427

e-mail：latinamerica-pj@un.tsukuba.ac.jp

※お問い合わせいただく際は原則メールでお願いいたします。

事務局へ直接いらしても対応できないことがあります。